

2. 事業区分別事業内容紹介

事業区分	①結婚支援
事業名 及び 実施内容	<p>1 出会いの輪創出事業 336 千円 (336 千円) 【小豆島町】</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>家族や友人、地域の人々の応援により、小豆島で生涯のパートナーを見つけるための「出会いの輪」を創出する。</p> <p>具体的には、小豆島在住・小豆島で働いている・小豆島に将来移住希望の独身男女を対象に、地域の協力を得ながら、登録制の縁結びマッチングを立ち上げ、地域の「おせっかいさん」をアドバイザーに、結婚を希望する男女1対1の引き合わせを行う。</p> <p>また、婚活に関するセミナーを開催し、参加者に結婚への具体的な思考を持ってもらうなど、結婚を希望する独身男女の素敵な出会いをサポートし、小豆島における婚姻数の増加を目指す。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p>

※事業費は事業期間中の合計額であり、() 書きは基金充当額

事業区分	②妊娠・出産期の支援
事業名及び実施内容	<p>1 マイナス1歳から始まる子育て講座事業 1,500千円(1,500千円) 【丸亀市】</p> <p>(1) 事業内容 安全、安心な妊娠・出産、育児を目指し、妊娠期からの切れ目のない支援を行うためには、妊産婦への支援だけでなく、妊産婦を支える夫やその家族への支援、更には地域につながる育児支援を促していくことが必要である。 家族、地域をキーワードに、妊娠中の母親とその家族を対象とした講座を開催し、子育ての理解を深めてもらい、育児支援を通じた健やかな妊娠・出産、子育て支援を目指す。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p> <p>2 ゆりかご支援事業 8,250千円(4,500千円) 【善通寺市】</p> <p>(1) 事業内容 特定不妊治療については、1回の治療費が高額であり経済的負担が大きいことから、十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないため、少子化対策として、特定不妊治療に要した費用から香川県特定不妊治療費助成事業により受けた金額を控除した額を、1回の治療につき10万円まで、1年度あたり20万円まで、通算5年間助成する。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p> <p>3 出産祝金支給事業 6,000千円(6,000千円) 【さぬき市】</p> <p>(1) 事業内容 子育てに優しい魅力あるまちづくりを推進し、子育て世代の定住促進に寄与するため、令和3年4月1日以降に出生した子ども一人あたり2万円を支給する。</p> <p>(2) 事業期間 令和3年度～令和4年度</p> <p>4 妊婦健診受診支援事業 5,474千円(5,474千円) 【東かがわ市】</p> <p>(1) 事業内容 妊婦一般健康診査受診に伴う経済的負担を軽減し、定期的な妊婦健診を促すことで、安心して子どもを産むことができる環境づくりを推進するため、市内在住妊婦の令和2年4月1日以降の妊婦健診1回に対して、</p>

2,000 円を助成する。

(2) 事業期間

令和 2 年度～令和 4 年度

※事業費は事業期間中の合計額であり、() 書きは基金充当額

事業区分	<p>③ 保育所等や放課後児童クラブにおける保育等の質の向上と人材の確保・育成</p>
事業名及び実施内容	<p>1 保育士・確保事業 6,600 千円 (6,600 千円) 【坂出市】</p> <p>(1) 事業内容 待機児童が発生している状況に鑑み、市内保育施設にて勤務する保育士数の確保を図るため、市内の公立または私立保育所等に勤務する者が保育士資格を取得する際に必要となる経費の一部を補助する「保育従事職員資格取得支援事業」及び潜在保育士等のうち市内の私立保育所等に就職した者に対し、勤務実績に基づいて奨励金を交付する「潜在保育士等就職支援事業」を実施する。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p> <p>2 保育施設遊具整備事業 13,352 千円 (13,352 千円) 【三木町】</p> <p>(1) 事業内容 町立保育所にある遊具については、毎年点検を行っているが、老朽化が進み、使用を中止している遊具が多数あるため、子ども達が安心安全に遊べる園庭、遊具の整備を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和4年度</p> <p>3 放課後児童クラブ巡回相談等支援事業 3,000 千円 (3,000 千円) 【多度津町】</p> <p>(1) 事業内容 放課後児童クラブの利用希望者が増加する中、発達特性をもつ利用児童も増えていることから、専門家による助言や指導を受け、実践することで、児童及び支援員が共に過ごしやすい放課後児童クラブをつくることを目的として実施している。発達障害に関する知識を有する作業療法士等の専門職が、放課後児童クラブへ週1回程度の巡回相談を実施し、放課後児童クラブの支援員に対し、障害や特性の早期把握、適切な対応や環境整備について助言等の支援を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p>

4 地域材を活用した木育による子どもの遊び環境整備事業

1,300 千円 (1,300 千円) 【まんのう町】

(1) 事業内容

町産材で積み木を製作し、町内のこども園と放課後児童クラブに配備するほか、琴南地域活性化センターに大量の町産材積み木で自由に遊べる木育広場を整備する。また、別途町単独で実施しているこども園等での積み木ワークショップで、これらの積み木を活用することにより、子育て現場での木育の実践研修を行い、地域の森林環境の保全意識の醸成と子どもの豊かな感性を醸成する機会を提供する。

(2) 事業期間

令和3年度

※事業費は事業期間中の合計額であり、() 書きは基金充当額

事業区分	④ 地域における子ども・子育て支援の充実
事業名及び実施内容	<p>1 丸亀市発達障害児個別相談事業<<ま〜る>> 4,800千円(4,800千円) 【丸亀市】</p> <p>(1) 事業内容 子どもの行動や言葉など発達に不安がある保護者などが、気軽に相談でき、適切なアドバイス等も受けることができるよう、丸亀市在住の0歳から18歳までの発達の気になる子どもを持つ保護者の方等を対象に臨床心理士等が無料で個別相談に応じる。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p> <p>2 子育て等環境づくり支援事業 6,652千円(6,652千円) 【丸亀市】</p> <p>(1) 事業内容 少子高齢化・核家族化が進む現代において、社会の変化とともに失われてきた地域や幅広い世代との関わりを通して得られる体験を補うため、市内のNPO団体や市民団体等からそれぞれの団体の強みを活かした特色ある事業を募集し、補助事業を行う。</p> <p>【R2年度実施事業】</p> <p>① 家族で作るつるし飾り講座 共働き世帯の増加等により、家庭内での親子の会話や共有時間が減少するなど、親子関係の希薄化が問題になっている。子ども達にとっては、親子関係が今後の人格形成や人間関係の基盤となるため、家族でひとつの作品を作り上げ、達成感を共有することで、家族間の会話を生み出し、絆を深める。また、地域の方も参加できるようにし、世代を超えた地域の方との交流を通じて、地元への愛着や地元で子育てをしていこうという気持ちを強める。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p> <p>3 幼・保交流事業 180千円(180千円) 【坂出市】</p> <p>(1) 事業内容 子どもや子育て家庭を取り巻く環境の変化により、幼稚園や保育所等の教育・保育施設への期待が高まっていることから、子ども・子育て支援新制度の目的の1つである「質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供」を推進するため、就学前の児童を預かる幼稚園と保育所にて、幼稚園教諭と保育所保育士の意見交換の場を設け、相互理解に努めると共に、合同研修等の実施により、専門性の向上を図る。</p>

(2) 事業期間
令和2年度～令和4年度

4 5歳児健康診査事業 3,852千円(3,600千円)【多度津町】

(1) 事業内容

4～5歳頃になると、3歳児までは健康診査などで特に問題と思われなかった子どもの中からも、脳の発達アンバランスさや個人差により、集団行動がとれないなどの行動面や心身に問題のある子どもが見られるようになる。この時期に発達に特性のある子どもを発見し適切な時期に適切な支援をすることで、保育所や幼稚園などの集団生活の場面でも子どもや保護者、保育士の不安や悩みを軽減し、スムーズに就学できるよう支援を行うため、健診の実施体制やフォロー体制の充実、関係機関との連携・調整を行う。

(2) 事業期間
令和2年度～令和4年度

※事業費は事業期間中の合計額であり、()書きは基金充当額

事業区分	⑤ 子どもや子育て家庭にやさしい環境の整備
事業名 及び 実施内容	<p>1 風しん予防接種補助事業 9,942 千円 (9,942 千円)【高松市】</p> <p>(1) 事業内容 妊娠初期の女性が風しんに感染すると、胎児が風しんウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障などの障がいが起こる先天性風しん症候群を発症することがある。この感染の流行を予防し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進することを目的に、妊娠を希望する女性とその配偶者及び同居人を対象に、無料で風しん抗体検査を実施するとともに、その結果、免疫が不十分であることが判明した場合に、ワクチンの接種費用の一部を助成し、風しんの予防接種の経済的負担を軽減する。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p> <p>2 施設等遊具整備事業 31,229 千円 (31,229 千円)【高松市】</p> <p>(1) 事業内容 近年、幼稚園・保育所等において老朽化による構造部材の腐朽・劣化のため使用不可となる遊具が多発していることから、教育・保育や子育てに係る施設の環境整備を図るため、遊具施設の更新を行う。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p> <p>3 おたふくかぜ・三種混合任意予防接種助成事業 23,829 千円 (23,829 千円)【高松市】</p> <p>(1) 事業内容 集団免疫の効果を高めて、感染症拡大の抑制と感染した際の合併症の発症予防を目的として、特に感染した際の高リスクな疾病に対応する予防接種について、対象者が任意接種した場合、費用助成を行う事業を実施する。</p> <p>対象者は、小学校就学の前年度にある児童（定期接種における麻しん風しん第2期の接種対象者）とし、この世代が任意接種することが勧められている三種混合ワクチン予防接種、又はおたふくかぜ予防接種を実施した際に、保護者が医療機関に支払う接種費用のうち1,500円を助成する。</p> <p>また、里帰り先等で接種した場合は、1,500円を保護者へ償還払いする。</p> <p>(2) 事業期間 令和2年度～令和4年度</p>

4 子育て等環境づくり支援事業 6,652 千円 (6,652 千円)

【丸亀市】 <再掲>

(1) 事業内容

少子高齢化・核家族化が進む現代において、社会の変化とともに失われてきた地域や幅広い世代との関わりを通して得られる体験を補うため、市内の NPO 団体や市民団体等からそれぞれの団体の強みを活かした特色ある事業を募集し、補助事業を行う。

【R2 年度実施事業】

①イクメンまるがめんずねっと

男女共同で育児を行うことへの興味や必然性を未婚者、既婚者を問わず浸透させるため、父親と子どもや独身男女を対象にした料理教室の実施や、イクメン応援のためのホームページでの情報発信などを実施する。

②元気スポーツ活動推進事業

就学前の子どもや小学生を対象に、走り方の基本やその上達ポイントの体験、また、鉄棒と跳び箱を克服する機会を提供し、子どもたちの笑顔と運動に対する自信を取り戻させるきっかけとする。

この体験教室を通して、課題の克服や成功・達成する喜びを体感させるとともに、将来にわたって運動やスポーツが好きな、明るく健康で元気な子どもの成長につなげる。それにより、子どもの心身の健やかな成長に資することを目的とする。

③未来を担う命の絆プロジェクト

近年では性行動の低年齢化による 10 代の人工中絶や、いじめなどによる子どもの自死が増加していることから、乳児とのふれあい体験や母親の体験談を聞く機会を設け、今一度、思春期の子ども達に生命の尊さを伝えるとともに、子ども達が自分自身や周りの人を尊重しながら、これからの人生を自ら考え、切り開いていくことのできる力を育むことを目指す。中学生との関わりを通し、乳児の母親も子どもの成長した姿を想像したり他の親子と関わったりして相互に良い効果をもたらす。

自分の思いを話したり、いろいろな意見を聞いたりすることで、将来を思い描いたり幅広い考え方が身に付けられるよう、中高生が集い、さまざまな分野の大人たちと交流ができる語り場を提供する。

さらに、幼児期から思春期の子どもを持つ保護者を対象に講演会を実施し、子どもとの関わり方に悩んでいる方へ子どもの成長過程に合わせた関わり方のヒントを得られる機会を提供する。

(2) 事業期間

令和 2 年度～令和 4 年度

5 公園緑地整備事業 12,549 千円 (12,549 千円) 【丸亀市】

(1) 事業内容

市内の公園等に設置されている子どもの遊び場は、整備後 20 年以上を経過した施設が多く、特に遊具等が老朽化していることから、保護者が安心して子どもを遊ばせることができるように遊具の撤去・新設を行い、子育て世代の保護者が利用しやすい公園施設の環境整備を行う。

(2) 事業期間

令和 2 年度～令和 4 年度

6 乳幼児紙おむつ支給事業 10,500 千円 (8,920 千円) 【坂出市】

(1) 事業内容

生まれてきた子どもの健やかな成長と幸せを願い、紙おむつを支給することにより、子育て家庭の経済的負担を少しでも軽減し、市全体で子育て世帯を応援する。

(2) 事業期間

令和 2 年度～令和 4 年度

7 インフルエンザ予防接種費用助成事業 18,000 千円 (5,700 千円)

【善通寺市】

(1) 事業内容

インフルエンザは毎年流行傾向にあり、特に子どもへの感染が多くなる傾向があることから予防接種により発病及びまん延を予防し、子どもの健康維持を図る必要がある。しかしながら予防接種には 1 人 1 回 3,000 円程度の費用がかかり、年齢によっては 2 回接種することが必要となることから、子育て家庭の経済的負担を軽減し、予防接種実施数の向上を図るため、生後 6 か月から中学 3 年生までのインフルエンザ予防接種費用の一部 (1 回につき 1,500 円 (令和 3 年度から 2,000 円)) を助成する。

(2) 事業期間

令和 2 年度～令和 4 年度

8 親子ステップアップ事業 6,306 千円 (4,500 千円) 【善通寺市】

(1) 事業内容

未来を担う子ども達を心身ともに健康に育てるために、大事な食育・運動・読書を 3 つの柱とし、親子で学び身につけることを目的とし、離乳食から小児生活習慣病予防に至る食育事業、幼児期から体を動かすことが好きになり、運動習慣を身につけることを目指した運動教室・リズム遊び、乳幼児期から本に触れ合うきっかけづくりのため出生時と 1 才おめでどう相談時に絵本の配布を行う。

(2) 事業期間

令和 2 年度～令和 4 年度

9 認定こども園移行促進事業 17,600 千円 (17,600 千円) 【観音寺市】

(1) 事業内容

既設の施設を利用し認定こども園化を図る観音寺保育所・幼稚園及び大野原保育所・幼稚園について、施設の改修を行うことで認定こども園としての利便性を向上させることが可能であるため、施設の一体利用がより可能となるよう施設の機能強化を行う。

(2) 事業期間

令和4年度

10 教育・保育施設等遊具整備事業 2,721 千円 (2,721 千円)

【さぬき市】

(1) 事業内容

各幼稚園・保育所・児童館等の遊具については、毎年点検後修繕・撤去を実施しているため、遊具が減少し、また、複合遊具がない施設もあり、遊具の整備が課題となっている。子ども・子育て支援計画作成時の市民アンケート調査においても、子どもを安心して遊ばせる場所や遊具の整備をしてほしいとの要望が多数あった。そのため、教育・保育施設等に複合遊具等を整備する。

(2) 事業期間

令和2年度～令和4年度

11 公園遊具設置事業 6,879 千円 (6,879 千円) 【さぬき市】

(1) 事業内容

子育てにやさしい生活環境を整備する一環として、老朽化した遊具を更新し、子どもが安心して遊べるようにする。市内にある公園の中でも、比較的の子育て世代の利用が多い公園の遊具を更新することで、それらの公園に利用者を集約することができるため、子ども同士だけでなく、保護者のコミュニケーションの場を提供できることを期待している。令和3年度は4公園、令和4年度は3公園の遊具を更新予定。

(2) 事業期間

令和3年度～令和4年度

**12 子どもインフルエンザワクチン接種助成事業
10,692 千円 (8,026 千円) 【東かがわ市】**

(1) 事業内容

任意予防接種であるインフルエンザ予防接種を受けやすい環境を整備し、併せてインフルエンザの発病及びまん延を防ぐため、生後6か月から15歳(中学3年生)までの子どもを対象として、インフルエンザ予防接種にかかる自己負担費用の一部(1,500円/回)を助成する。

(2) 事業期間

令和3年度～令和4年度

13 寄り添い型ボランティア養成事業 310千円(310千円)【三豊市】

(1) 事業内容

令和元年度から子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期からの切れ目の無い支援体制を構築しているが、既存の子育て支援事業の利用に繋がりにくく、その隙間で誰かの手助けを必要としている保護者もいることから、寄り添い型の訪問支援(届ける支援)ができるボランティアの養成講座を実施する。

(2) 事業期間

令和3年度

14 育児サポートブック作成事業 352千円(352千円)【三豊市】

(1) 事業内容

これまでの育児サポートブックは、子育て支援情報に加え、母子に焦点を当てた子育てアドバイスの内容が多かったが、今後は現代の課題を踏まえ、父親や祖父母を含めた、子育てに関わる全ての人に正しい情報を理解してもらい、よりスムーズな子育てがスタートできるよう、育児サポートブックの内容を変更し、新たに作成する。また、子育て支援サービスについても掲載し、家族のニーズに応じたサービスを選択できるよう、情報提供を行う。

(2) 事業期間

令和3年度～令和4年度

15 地域スポーツクラブ事業 2,832千円(2,832千円)【土庄町】

(1) 事業内容

島しょ部という地理的要因と少子化によりスポーツ少年団や部活動が人員不足により活動できない例が増えてきており、定期的にスポーツできる環境が年々縮小傾向にある。子どもの健やかな成長には、年齢・組織・学校区などの枠組みを越えて活動できる環境を整備することが重要であるため、子どもたちがスポーツに興味・夢を持つきっかけ作りとして、総合型地域スポーツクラブと連携して、プロ選手または指導者を招へいし、体験談の講演、技術指導や実演をしていただく。併せて、日本人選手の海外進出、スポーツのグローバル化に対応できるよう、幼児期から英語に触れるきっかけ作りを行う。これらを通じ、子どもたちが祖父母及び父母または地域住民と運動教室や各種スポーツを通して接することにより、交流を深め、子育てしやすい環境となることを目指す。

(2) 事業期間

令和2年度～令和4年度

16 子育て支援のための環境提供事業 9,068 千円 (9,068 千円)【土庄町】

(1) 事業内容

地域の子どもや利用者の要望を聞きながら、小学校や保育施設等の統廃合により残された遊具の利活用や望まれる設備等を整備する。

また、地域に安全で身近に利用できる公園や緑地、子どもがのびのび遊べる芝生広場などの整備をすることで、子育て世帯の子育てに対する不安や悩み、孤立感を解消するだけでなく、地域の交流や連携を深め、地域ぐるみの子育て支援の充実を図る。

(2) 事業期間

令和2年度～令和3年度

17 子育て支援モデル事業 3,036 千円 (3,000 千円)【小豆島町】

(1) 事業内容

少子化対策が重要課題の中、町内に先進的でユニークな子育てを行っている個人や団体がいるにも関わらず、行政からの支援がなく、既に事業を展開している個人等だけでなく、これから事業に取り組もうとしている個人等も財政的に苦慮している。そのため、健やかな子育ての推進を図ることを目的に、「個人・地域・企業・行政」の良好なパートナーシップのもとに、先進的でユニークな子育てを行う個人や団体に対し、補助金を交付する。

(2) 事業期間

令和2年度～令和4年度

18 保育・教育環境の整備事業 8,664 千円 (8,664 千円)【小豆島町】

(1) 事業内容

老朽化の進む幼稚園・保育施設に現在通っている児童の安全を図るため、段階的に遊具等の整備を行う。また、現在の保育施設等を認定こども園に集約した際に、跡地を利用し、地域の住民による子育て支援ができる場所づくりに努める。

(2) 事業期間

令和2年度～令和4年度

19 遊び場づくり事業 748 千円 (748 千円)【三木町】

(1) 事業内容

令和元年度において「かがわ健やか子ども基金」を活用し、既存の公園のリニューアル工事を行ったが、町内における公園整備はいまだ不十分であり、子どもが安心安全に遊べる公園整備の要望の声が多く寄せられているため、フェンスの設置等を行う。

(2) 事業期間

令和2年度

20 子育て支援事業（紙おむつ、ミルク等の助成）

7,938千円（7,938千円）【直島町】

(1) 事業内容

直島町では子どもの数が年々減少傾向であることから、少子化対策の一環として、若年層の世帯が安心して子育てをしやすい環境を整える必要があるため、月額3,000円を上限とし、3歳到達月まで紙おむつやミルク等に係る費用の助成を実施することにより、乳幼児のいる家庭への負担軽減を図る。

(2) 事業期間

令和2年度～令和4年度

21 子育て支援事業（遊具整備） 2,962千円（2,962千円）【直島町】

(1) 事業内容

直島町内には各地に公園が整備されているが、規模が小さく遊具も少ないため、親や子どもが集う施設としての役割を十分果たせているとはいえない。福祉センター内の遊び場や、町内各所の公園の遊具の老朽化が顕著であることから、古い遊具を撤去し、新たな遊具を設置する。

(2) 事業期間

令和4年度

22 子育て支援の拠点施設整備事業 314,523千円（13,500千円）

【宇多津町】

(1) 事業内容

現在、宇多津町には、宇多津小学校と宇多津北小学校の校区があり、児童館、公園、図書館等が北小学校の校区に集中しているため、子ども・子育て支援新制度に係るアンケート調査でも、宇多津小学校の校区に子育て拠点となる施設整備を望む声が多く寄せられている。そのため、宇多津小学校区内の公共用地に、子育て支援の拠点となる施設を整備する。

(2) 事業期間

令和2年度～令和3年度

23 子どもや子育て家庭にやさしい環境の整備事業

14,250千円（13,300千円）【綾川町】

(1) 事業内容

現在、町内の多くの公園には、親子が簡単に遊べる遊具等がないことから、今後は親子でふれあえる遊具の設置や、休憩ができるベンチ、野外卓等の整備を行い、魅力的な遊び場になるような公園づくりを進める。

(2) 事業期間
令和2年度～令和4年度

24 児童遊具管理（遊具更新）事業 3,900千円（3,900千円）【琴平町】

(1) 事業内容
老朽化した遊具を撤去し、最新の遊具を整備することにより、安心・安全を確保し、児童の健全な身体的発達を促す。

(2) 事業期間
令和3年度

25 保育充実事業 1,105千円（1,105千円）【琴平町】

(1) 事業内容
保育所に通う子どもたちに自然と触れ合うことの大切さを忘れて欲しくないことから、子どもたちが普段触れている机・イス・玩具等の木質化を図る。

(2) 事業期間
令和3年度～令和4年度

26 小児インフルエンザ接種助成事業 5,100千円（5,100千円）【琴平町】

(1) 事業内容
生後6か月の乳幼児から18歳までの子どもを対象者として、指定医療機関での季節性インフルエンザの予防接種に、2,000円／回の助成を行う。

(2) 事業期間
令和2年度～令和4年度

27 子ども医療費助成事業（システム改修） 1,045千円（1,045千円）

(1) 事業内容 **【琴平町】**
子育て世代への支援策として、子ども医療費助成対象者の年齢を15歳から18歳へ引き上げるため、システム改修を行う。

(2) 事業期間
令和2年度

**28 5歳児歯科検診及び虫歯予防フッ素塗布事業 450千円（450千円）
【琴平町】**

(1) 事業内容
おいしく安全に食べることは生きる意欲の源であり、小さいころからの口腔の健康への意識づけのために、前年度より実施していた1歳6か月、2歳・3歳児への歯科検診及びフッ素塗布事業を5歳児に拡充する。

(2) 事業期間
令和2年度～令和4年度

29 通学路交通安全対策事業 6,700千円(6,700千円)【多度津町】

(1) 事業内容

子育てしやすい環境を考えていくなかで、子どもたちや妊産婦が不安なく外出できる住環境が求められている。子どもの外出機会、通学・通園・遊びについては、町内4地区の幼稚園・小学校・児童館が隣接あるいは近い箇所に集中して立地しているため、4地区の該当施設への通学路について、カラー舗装(道路路側帯のグリーン舗装や交差点危険箇所や横断歩道前の注意色舗装など)を始めとした子どもの安全を考えた路面整備を行うことで、子どもの外出空間の安全確保を図る。

(2) 事業期間
令和2年度～令和4年度

**30 子ども用インフルエンザワクチンの接種助成事業
16,754千円(11,400千円)【まんのう町】**

(1) 事業内容

毎年、冬場になるとインフルエンザが流行しまん延することで、学級閉鎖等学業に支障をきたしたり、高熱により重症化したりするケースも発生している。現在、子どもを対象としたインフルエンザワクチンは、全額公費で賄われている定期接種と違い任意接種に分類されているため、ワクチン接種費用については全額自己負担となっており、インフルエンザの感染を予防するには、家族全員が予防接種を受けなければならないことから、多額の経費が必要になるなどインフルエンザワクチンの接種率は伸び悩んでいる。そのため、生後6か月の乳幼児から18歳までの子どもを対象として、子ども用インフルエンザワクチンの接種助成を行うことで、伸び悩んでいる接種率が向上し、子どもへのインフルエンザの感染予防と、重症化の未然防止を図る。

(2) 事業期間
令和2年度～令和4年度

※事業費は事業期間中の合計額であり、() 書きは基金充当額

事業区分	⑥ 貧困などの困難な環境にある子どもやその家庭への支援
事業名及び実施内容	<p>1 子育て等環境づくり支援事業 6,652 千円 (6,652 千円) 【丸亀市】 <再掲></p> <p>(1) 事業内容 少子高齢化・核家族化が進む現代において、社会の変化とともに失われてきた地域や幅広い世代との関わりを通して得られる体験を補うため、市内の NPO 団体や市民団体等からそれぞれの団体の強みを活かした特色ある事業を募集し、補助事業を行う。</p> <p>【R2 年度実施事業】</p> <p>① 子供の居場所能力開発 インターネット社会においては、自分で情報を見つけ、活用する能力が必要であり、この力を育むために、主に 4 歳～中学生を対象として、簡単なパソコン操作からゲーム作成やプログラミング、イラスト作成などができるようになる教室を開く。 家庭にインターネット環境がなく、オンラインを用いた学習ができない子どもに対する学習支援や居場所の提供の役割を果たす。</p> <p>(2) 事業期間 令和 2 年度～令和 4 年度</p> <p>2 発達支援保護者交流事業 900 千円 (900 千円) 【坂出市】</p> <p>(1) 事業内容 平成 24 年度から市内幼稚園、保育所等において、発達障害のある子どもや気になる子どもを早期に発見し支援体制を整え、適切な発達を促す環境づくりのため、5 歳児健診及び巡回相談を行っているところであるが、保護者として健診等の結果について、受け止められない方々もいる。そのため、健診データ等を専門機関等と連携し分析するとともに、専門家等と保護者との相談室や保護者同士の交流の場を設け、フォローアップにつなげる。</p> <p>(2) 事業期間 令和 2 年度～令和 4 年度</p> <p>3 発達障害児支援事業 16,847 千円 (14,768 千円) 【三豊市】</p> <p>(1) 事業内容 平成 29 年度から、臨床心理士による、保育所・幼稚園での巡回相談事業、個別相談を充実させてきたが、就学後に小学校へ情報を引き継ぐため、令和 2 年度から、保育所・幼稚園に加えて、小学校においても巡回相談事業を行うとともに、個別相談の対象を小学生以上に拡充する。 巡回相談事業との関連性を持たせて、個別相談、ケース会等を行い継続的に支援する。また、放課後児童クラブでも巡回相談を行い、支援員からの相談</p>

を受け、専門的助言等を行う。

(2) 事業期間

令和2年度～令和4年度

4 こどもの居場所づくり活動助成事業 2,570千円(2,570千円)【三豊市】

(1) 事業内容

こどもの居場所づくり団体のネットワーク構築、運営、相談などの支援業務と活動団体への助成金交付業務を三豊市社会福祉協議会へ委託する。

支援業務については、三豊市内で、こどもの居場所として子ども食堂や学習支援をはじめ様々な支援活動を行っている団体や個人、また今後居場所づくり活動を行いたい人、その活動を支えるため物資や場所提供などで協力してくれる提供者などの会員を募り、ネットワーク会議を発足させる。会員同士の情報交換や情報共有をはじめ、活動における相談、助言、勉強会の開催などを行い、居場所づくり活動を支援する。

(2) 事業期間

令和2年度～令和4年度

※事業費は事業期間中の合計額であり、() 書きは基金充当額